

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆労働生産性、5年で15%増目標 政府が成長戦略会議で設定へ

・政府は労働生産性を今後5年で15%向上させる目標を設ける調整に入った。リスキリング(学び直し)の充実や転職によって賃金が増える人の割合が高まるよう促す。省力化投資も後押しし、持続的な賃上げにつなげる。日本成長戦略会議で示す。70歳までの高齢者の就業確保を企業に求める措置についても、2029年に40%の実施を目指す。

#### ◆老朽下水道、腐食や破損で748キロ「要対策」 国交省5300キロ調査

・埼玉県八潮市での道路陥没事故を受けて実施した下水管調査で、国土交通省は全国の古くて大きい5332キロの管路のうち計748キロが「要対策」と判定されたと発表。うち201キロは緊急度が高いとして、管理する約280の自治体に1年以内の対策を求める。同省の担当者は「改築や更新など必要な対策をしっかりと促していく」と強調。

#### ◆SNS依存対策で年齢制限案 総務省、未成年保護へ法改正視野

・総務省は未成年のSNS依存対策に乗り出す。利用開始時に年齢制限を組み込むよう事業者側に求めるほか、各SNSのリスクを評価する制度創設を検討する。法改正も視野に関係省庁と議論し、今夏にも結論を出す。まずは年齢に応じたフィルタリング(ふるい分け)機能を当初より組み込むようにSNS事業者に求める。具体的な年齢は今後詰める。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆ダイキン工業、家庭給湯器の沸き上げ時間をAI制御 伊藤忠系と組む

・ダイキン工業と蓄電池の制御などを手掛ける伊藤忠商事子会社のグリッドシェアジャパンはダイキンの家庭用ヒートポンプ給湯器「エコキュート」の沸き上げ時間を人工知能(AI)で制御するサービスを始めたと発表。住宅に設置した太陽光発電の余剰電力を活用し、電気料金の削減とエネルギーの有効利用につなげる。

#### ◆ノジマ、日立の家電事業買収を発表 1100億円で株式8割取得へ

・ノジマは日立製作所の家電事業を買収すると発表。国内事業の株式8割を取得するほか、トルコ大手アルチェリクが手掛ける日立ブランドの海外家電事業も買収する。買収総額は1100億円。買収するのは日立製作所の子会社で、日立グローバルライフソリューションズ(日立GLS)が手掛ける国内白物家電事業。

#### ◆住宅展示場、4カ月連続で前年割れ 2025年度は全エリアで減少

・住宅展示場協議会と住宅生産振興財団は2026年3月の住宅展示場来場者数を発表。3月の来場者組数は19万1762組(前年同月比8.4%減)となり、4カ月連続で前年実績を下回った。2025年度(2025年4月～2026年3月)の全国来場者組数は、合計241万7368組(前年度比6.5%減)となり、エリア別では全国8エリアすべてで減少した。

### 《 注目商品 》

#### ■三協立山・三協アルミ社、集合住宅向け宅配ボックス

・既存集合住宅の限られたスペースにも柔軟に設置できる宅配ボックス。階段下を有効活用できる段差施工やポール建てなど多彩な設置方法を設定し、宅配ボックスとポストの自由な組み合わせや連結設置も可能。



#### ■アイカ工業 耐熱・耐水性に優れた高圧メラミン系フローリング

・アイカ工業とイクタは高圧メラミン化粧板を表面に使った住宅用フローリングを開発。サニタリーフロアー「メラノーブル」として製品化し、イクタが受注を開始。高圧メラミン化粧板は、豊富な色柄と高い耐熱・耐水・耐摩耗性、優れた加工性・施工性が持ち味。



#### ■コロナが「リカちゃん」仕様の除湿機 コラボ続々、若者に的

・タカラトミーと組み着せ替え人形の「リカちゃん」仕様にした製品を発売。コラボ相手の「世界観」を大切に設計で若年層に訴える。リカちゃん仕様の除湿機は淡いピンクとミントグリーンの2色で展開。操作パネルもこれまでの漢字表記から英語とアイコンに変更。

